

# たど いわきを辿る!

— 14 —

■掲載は旧14市町村の五十音順

## 旧平市(下) — ① 農・水産・炭鉱編



平原高野に広がるネギ畑。令和4年度のネギ産出額で、いわき市は県内2位＝平成4年10月



シーズン中は、ナシ狩りを楽しむ人も多い

「明治の大合併」で誕生した平町が、平窪村を吸収合併して「平市」となり、同地方で初の市制を施行したのは、昭和十二（一九三七）年。平はその後も市域拡大を図り、次々と「郊外」を獲得していった。

平窪村が真つ先に合流した背景には、磐城平藩の城付農村として「米蔵」の機能を担うなど、平町と深いつながりがあった歴史がある。

平市は戦後の同二十五年に

飯野村、神谷村と合併。「昭和の大合併」によって、同二十九年に豊間町、夏井村、高久村、草野村が加わった。最後に同三十年、赤井村の一部（大字赤井）を吸収し、市域を最大に押し広げた。

豊間町は漁港を有し、赤井は石炭を産出、ほかは純農村。いわきの「中心地」であると同時に多様な一次産業を抱えたのは、合併のたまものだ。

まずは農業。市中央で夏井川が東西に流れ、流域に肥沃な地をもたらししていることが大きく影響している。

### 観光面でも発展

コマヤナシなどを栽培しているが、ネギも特色の一つ。

市のまとめによると、令和四（二〇二二）年度の市内農業産出額で、ネギは三億一千万円に上り、県内二位。作物別の県内順位では、市内最上位にあった。

次に漁業。合併した豊間町は、豊間漁港を擁する「半農半漁」の町。沿岸漁業が主で、ウニやアワビの浅海漁業も盛んに行われた。

## 合併で「郊外」を獲得 市域最大に広がったが…

いわき地方で最も人口が多く、古くから政治の中心として機能してきた平地区。一方、周辺部には豊富な農・漁業の一次産業を抱え、時代の変化の中で盛衰を経験している。

いわき市

1966（昭和41）年10月1日、5市4町5村が大同合併して誕生。64年3月に常磐・郡山地区が「新産業都市」に認定されるまで、各市町村が協議会を設立して活動したことが契機となった。面積は1,232km<sup>2</sup>で、市としては2003年まで国内最大、県内の約9%を占める。工業出荷額は例年、東北で1、2を争う。人口は令和7年1月1日現在、31万7,108人。1997年に中核市指定



浅海漁業が盛んな薄磯で行われた、干物づくり作業＝昭和55年

いわきの歴史と石炭は切り離せない。明治時代、戊辰戦争で疲弊した平の街をよみがえらせたのも、石炭産業だった。明治三十（一八九七）年、日本鉄道磐城線（現JR常磐線）が平（現いわき）駅まで敷設されると、好問、赤井などの近隣

合併前夜——旧平市編

（出典・市資料などから）

築港整備は豊間や沼ノ内が中心だったが、遠浅の恵まれた景観と塩屋埼灯台によって、薄磯海水浴場を中心とし

衰退は採炭だけでなく、東日本大震災によって大きな被害を受けた漁業、生産者が年々減っている農業も同様。

た観光拠点としても発展。最後に石炭産業。合併した赤井村の一部には、日曹赤井炭礦などいくつもの炭鉱があり、平の重要な産業拠点になった。だが、石炭産業は時を置かずして斜陽化。石炭積み出し駅だった「赤井駅」から延びていた、日曹赤井炭礦専用線は昭和三十五年、日曹鋳業系列会社の専用線は同二十三年、石炭と粘土を運ぶ品川白煉瓦専用の軌道は同三十年に廃止となった。

から産出される石炭の積み出し駅として活況を呈した。商店や

商店、娯楽の中心地

娯楽が集中する消費地としても活気づき、いわきの中心地として発展。

「若い頃、周囲は農家ばかりだったのに、今では当時の四分の一以下の人数。自宅で食べる分の野菜すら作らない人も多くなり、寂しいね」

平下神谷、江戸時代から代々続く農家の六代目、新妻昭夫さん（七八）は往時についてこう話す。

もちろん一次産業の衰退は国内全体の課題。しかし、ともすると「商業」「行政」が注目されがちないわきの「中心地」に、これらの問題が横たわっていることも忘れてはならない。

- 次号は旧平市（下）——
- ② 観光の街編

（鷹）

この間に平町が成立したわけだが、昭和初期の人口は二万五千人余り。市制施行の要件「人口三万人」の突破を目指し、合併による市域拡大を図っていた。

人口に着目すると、「いわき市」に大同合併する前の昭和四十年、平市の人口は約七万人。現在は約九万人で、地域別では市内で最も多い。

**2024年3月～**  
**マルト各店で販売開始!**

食の安全・安心。さらに、おいしい。

シーフードケーキ

日頃の感謝を込めて、大好きなあなたへの贈り物に

創作かまぼこ **かねまん** 本舗

https://www.kaneman.net/  
☎ 0120-17-3360

■ 電話・FAX・インターネットでも注文承ります。  
■ 本店営業時間AM8:00～PM4:00(年中無休)

■ 本店  
福島県いわき市平下高久字下原83  
TEL.0246-39-3360・FAX.39-3754

■ いわき・ら・ら・ミュウ店  
福島県いわき市小名浜字辰巳町43-1  
TEL&FAX.0246-53-7125

■ オンラインショップ  
www.kaneman.net  
インターネットでのご注文はこちら▶

皆様の幸運を招く  
恵比寿様 大黒様

恵比寿様 大黒様